

情報提供日	2023年(令和5年)8月9日
問い合わせ先	警防課消防救助係(吉岡・小田)
	078-918-5941(内線7090-2201)

報道機関 各位

第51回全国消防救助技術大会出場に伴う市長激励について

去る7月22日(土)に大阪市消防局高度専門教育訓練センターにおいて、第51回消防救助技術近畿地区指導会が開催されました。

明石市消防局からは「陸上の部」4種目に17名の隊員が出場し、そのうち「ロープブリッジ救出」に出場した1チームが、来る8月25日(金)に札幌市消防学校で開催される「第51回全国消防救助技術大会」へ14年ぶりに出場することが決定し、以下のとおり市長激励を行います。

記

1 市長激励

8月14日(月) 11時から 明石市消防局訓練場

2 全国消防救助技術大会とは

救助技術の高度化に必要な基本的要素を錬磨することで、救助活動に必要な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の消防救助隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通して国民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的に、昭和47年から開催されています。

全国大会へ出場するためには、全国9ブロックごとに開催される地区支部大会で、それぞれの種目ごとに上位入賞する必要があります。

3 近畿地区指導会への明石市消防局の出場種目等について

7月22日(土)に開催された第51回消防救助技術近畿地区指導会は、大阪府下26本部和兵庫県下24本部から総勢820名の救助隊員が出場し、様々な種目で日頃の救助技術を競いました。明石市消防局は、次の種目に各1チームが出場しました。

種目		隊員数	全国大会出場枠
ロープブリッジ渡過		1名	大阪府下と兵庫県下それぞれ1位のみ
ほふく救出		3名	大阪府下と兵庫県下それぞれ1位のみ
引揚救助		5名	全体上位2位
ロープブリッジ救出	A	4名	全体上位2位
	B	4名	

4 全国消防救助技術大会への出場について

明石市消防局は、ロープブリッジ救出Aチームが全国大会へのキップを手にしました。

- ・1番員 消防副士長 河本 景太
- ・2番員 消防副士長 新田 海人
- ・3番員 消防士長 安藤 洸樹
- ・要救助者 消防士長 大塚 峻

